

La Suno Pacifika

N-ro 301 2012年1月号

2012年TEK新春座談会

Feličan Novjaron !!

2011年はいろいろなことが起こりました。日本人にとって、東日本大震災と円高は大きな事件です。世界ではチュニジアのジャスミン革命から始まった民主化の運動は、次々とアラブ諸国に広がりエジプトやカダフィ大佐のリビアにも広がりました。この民主化の波もインターネット関連、すなわちツイッター、フェースブックの呼びかけが大きな力を発揮しました。そしてギリシャの財政危機からユーロ危機につながりました。今年も難しい年になりそうです。





○ 今年の世界は

大 庭：リーマンショックはアメリカ型資本主義の限界を示したと思われましたが昨年はアメリカよりヨーロッパが世界経済にダメージを与えました。

山 野：日本円はドルに対してもユーロに対しても非常に上がりましたね

五十嵐：日本の財政赤字はGDP比で世界最高ですので本来円は下がるべきですが、日本の国債の買い手はほとんど日本人であることと、日本の対外純資産が世界一ということが原因だと思われます。

大 庭：日本も経済の停滞が20年も続きました。ここ4、5年が日本が立ち直るかどうかの境目だと思われます。ヨーロッパにはエスペランチストがたくさんいますから、ユーロがどうなるかは大きな注目点です。ヨーロッパ、アメリカといった先進国はいまひとつ元気ありません。ユーロ危機はアジアにも影響していますがアジアが1番よいですのでわれわれも希望を持って将来を展望することが重要でしょう。



山 野：エスペランチストの役割は、外国人との交流を深め、ネエスペランチストには出来ない直接的な情報の交換です。

○ さまざまテーマに関心を持つ

山 口：調布は、新しい会員も増えていますね。

山 野：そうです。一昨年、武者小路実篤の「新しき村」を取り上げました。日々野さんという関係者がメンバーにいますのでいろいろ調べました。それに伴い、展示も変化しましたし新しい展開もどうしようかと考えたりします。

大 庭：新しき村は、1918年〈大正7年〉に始まりましたがいわゆる大正デモクラシーの時期でこの当時からエスペラントは非常に盛んになりました。時期的にはいろいろな意見がありますが私は辛亥革

2012年 1月号／ENHAZO

新春座談会

編集部・・・1

2012年2月 Ora Kunsido ——ゴシック建築（2）

大庭 篤夫・・・9

2012年・調布新年会

大場 滋子・・・10

エスペラントの話

松木 義信・・・11

世界の料理（52）

ノス 明子・・・14

TEKのページ

・・・16

命の1911年から満州国の成立の1931年までの20年間としたい。

この間にエスペラントに関係した人は、宮沢賢治、新しき村の関係者、

吉野作造、大杉栄、黒板勝美、新渡戸稻造、柳田國男などがいます。

明子・ノス：大正時代にはいろいろな人がエスペラントに関心を持つ

たのですね。大庭：そうです。この前の目黒エス会の展示会に行つ

た際に饗庭さんにお聞きしたところによると今年は武谷三男を取り

上げるといっていました。この人は戦時下には理化学研究所で原子

爆弾の開発にかかわったそうです。ロシア人医師ビニロビと結婚し、

戦後は放射線の許容量などの安全性の問題などについて積極的に発

言しています。

山崎：オーラクンシードもそうですがこのごろ、エスペラントに関する

広いテーマが取り上げられていますね。

○エスペラント界の能力を上げる

大庭：昨年の新春座談会でエスペラントの普及を次の式で表しました。



すなわち〈エスペランチストの平均的能力×エスペランチストの数〉

×ユニークな発想=エスペラントの普及

そしてエスペランチストは日々努力して次の結果をうる。すなわち、
エスペランチストの平均的能力>ネエスペランチストの平均的能力
楽しみとしてのエスペラントは非常に良いと思います。エスペラン
トを楽しむためにはある程度のエスペラントカバプロ（能力）が必
要です。そのためには学習しなければなりません。だからエスペラ
ンチストの数を増やすのは難しいとおもいます。ユニークな発想と
は、鉄道とか航空機とか、インターネットのようなものを使用する
といったことである国とか地域とか、企業組織などの力が非常に増
すことを指します。いまエスペラントでこれにあたることを考える
と、大学などにエスペラントを導入する、NPO や企業に導入する、
ヘルツバーグなどのエスペラント都市を作り、地域興しをするなど
です。

月 森：良い教育方法もユニークな発想に入ると思いますが。

大 庭：実現は難しいが組織にエスペラントを導入することを考えまし
た。そのほか詩作や、小説などを書くこと、エスペラントを使って、
外国人と何かをする。例えば、囲碁、将棋やブリッジをするなどさ
まざまなことが考えられます。

山 崎：私が責任者をしているオーラクンシードもエスペラント界では
ユニークな発想ではないですか？

大 庭：そうですね。エスペラントで内容のある会話をすることが最終目標ですが、日本語でさまざまなテーマで話したり、聞いたりすることも楽しみの一つです。この試みから刺激を受けたことと、月森君が1年くらいで初級から上級まで進んだことから、TEKでは正式に上級クラスを1月から設けます。11月、12月はエジプトとギリシャについて学びました。1月からはローマ、中世などヨーロッパの歴史を中心にします。テキストは私が作りますが欧米人の人達の常識を身につけようとねらっています。ロシア人のユコフ君が11月から参加していますのでなかなか面白いです。ロシア人の起源は、バイキングに関係するとかちょっと意外な発言をします。

大 場：S-ro 月森は1年数ヶ月で入門から今年上級クラスに入る事になるのですね。ユゴフ君には最初はイゴール氏が教えていましたが、一緒に勉強をする人がいる方がいいと思い、月曜クラス、すなわち上級クラスに入ります。上級クラスは定員が4名ですので、あと2名枠があります。エスペラントの能力を挙げたい人には良い機会です。

ユゴフ君はGCトラベルで主としてHPを担当しています。彼はエスペラントばかりでなく、仕事の能率を常に考え、今まで2時間必要だった仕事を以下に短縮するか、工夫をしています

明子・ノス：クラスに外国人が入るのは初めてですか。

大 場：数年前に東工大博士課程のサリフ氏（ロシア在住、タタール人）が大崎教室に入りました。その時は明子さんのお友達の松岡さんが教えました。現在彼は、そのメトードを一部修正し、土曜日に大崎教室で教えています。昨年、赤ちゃんが生まれ「アリサ」ちゃんといいます。奥さんは日本人です。

○TEK を改良する

イゴール・W： TEK はいろいろな新しい試みをおこなっていますが、さらにTEKを改良するとしたらどのようなことが考えられますか。

山 口：TEK の「スーノパツィフィーカ」もその内容がユニークですが、寄稿者が少ないという点が問題ですね。私も寄稿しないでこの意見を言うのは気が引けますが。

大 場：自分が執筆しなくとも、例えば、特集や記事の内容、タイトルなどは発言できます。「○○さんに＊＊についてお願ひしてみたら」或いは、「日本大会、地方大会について##さんに報告していただいたらいいかがでしょうか」などいくらでも意見を言っていただけのチャンスはあります。そして、編集部としてはそのような意見は非常にありがたいです。

イゴール・W：「Suno Pacifika」はもっと多くエスペラントの文章が載るべきだとおもいます。

大 場：そうですね。確かにイゴールさんにとっては、エスペラントの文章が少なく残念だと思いますが、一方、日本人はまだエスペラントの文章になじみが少なく、日本語の記事を優先して読んでしまったような点を考慮して「Suno Pacifika — Internacia —」を1992年から2009年まで発行していました。最後はイゴール氏が編集長でした。やはり執筆者の問題、また購読者が少なく廃刊となりました。横浜の「Tamtam」は日本語とほぼ同じ内容でエスペラント版を発行しています。これも一つの方法かとも思いますが、確かに欧米人のエスペランチストにはアルファベットは日常の文字ですので読みやすいでしょうね。

○ TEK役員

会 長 大庭 篤夫

副 会長 山野 裕

事務局長・Argenta Kunsido イゴール・ワシレフスキ

編集長・Vojaĝgo 大場 滋子

Ora Kunsido 山崎 町子、山口 喜代子

ホームページ 月森 智

海外ニュース提供 ノス 明子

その他 大石 陽、和田 正人、五十嵐 岳男

ゴシック建築(2)

大庭 篤夫 (東京)

1月号では、以下の内容を当誌に執筆し、1月の Ora Kunsido でお話します。

ゴシック建築は大開墾時代と関係があり、その時期に人口がヨーロッパで増えた。森林がそのためにほとんど無くなり、農民出身の都市にやってきた人々が高いゴシック建築によるカテドラル〈大聖堂〉で森を感じ、かつてをしのんだ。11世紀の中ごろには農民はほとんどキリスト教ではなく従来の多神教であったが修道会はこの大聖堂によって彼らをキリスト教徒にした。

2月の Ora Kunsido では、ルネッサンス期にはゴシック建築をさげる風潮がでてきた。しかしそのあとゴシック建築はすばらしいという評価が生まれた。たとえばゲーテは 1772 年に「ドイツの建築について」を発表し、ストラスブル大聖堂をたたえた。この見方がヨーロッパのいろいろな国に広がったことなどについてお話しします。



2012年・調布新年会

1月8日（日）、調布エスペラント会の恒例の新年会が、仙川駅前の「和風レストラン・天狗」で行われた。参加者は、Veterano、mezaĝulo、Junuloを合わせ16名が参加。まず、会長の山野裕氏が昨年の活動について、毎年10月に行っている調布市の文化祭に2011年度も参加し、エスペラントに興味を持った人が何人か出店会場を訪れたなどの報告があった。

歓談の後、各自が順番に自己紹介を行った。天理で開催される予定であったIJK（青年大会）に際し、再度勉強を始めた村松氏、松木さんの教え子である藤森氏、エスペラントの新しい教材の研究を行っている福田氏など斬新なメンバーがそれぞれユニークな挨拶を行った。

松木さんは、エスペラントを幅広く宣伝するため、娘さん夫妻（ご主人はベトナム人）が経営しているお店「モクチョーイ」で月2回、エスペラントについてのお話をやっている。場所は吉祥寺。4名様限定。希望者は事前に申込こと。

今年はベトナムのハノイで世界大会が行われる。ぜひ一度当店を訪れベトナムの話や雰囲気を味わっていただきたい。また、ベトナム大会に参加される方には、旅行の専門家としてTEK・大場が以下をお勧めします。

- (1) 世界大会に参加するのでどんなお土産がよろこばれるか、あらかじめ知識として頭に入れておく
- (2) 重たい品物は日本で用意したい方
- (3) バッグや小物など、日本人に好まれるものが多い場合があるので、旅行前によく見ておく
- (3) 大会終了後お土産が足りなくなつた方或いは買ひ忘れた方

☆ エスペラントの話 ☆

エスペラントって何？

今から120年ほど前にポーランドのザメンホフという人が考案した国際共通語です。

現在、世界の国々に約100万人のエスペラント使用者がいて、毎年世界大会や様々なイベントなどで通訳なしの国際交流を行っています。最近はインターネットによる交流も盛んです。

とにかくエスペラントは他の外国語に比べて数倍も易しい言葉でしかも表現力も豊か、長年蓄積された文化もあります。

エスペラントを趣味や生活の一部として楽しんでいる人は大勢います。エスペラントの生き立ちや、エスペラントはどんな言葉か、などお話ししたいと思います。

日時：①1月27日（金）11:00～12:30 エスペラントの生き立ちなど（前回とほぼ同じ）

②1月28日（土）11:00～12:30 エスペラントはどんな言葉か *①、②片方でも、初めてでも分かる内容です。

場所：モクチョーイ（中央線 吉祥寺駅）

費用：1回300円（お茶代など） 話す人：松木義信（調布エス会）

問い合わせ先：松木義信 email: myoshi@abelia.ocn.ne.jp
Tel: 080 3000 7590

*吉祥寺公園口を出て左に行き、ブックオフ横の末広通りを7分ほど歩く 吉祥寺南町2-21-18 TEL 0422-24-9938



ナディアとともに（32）

大庭 篤夫（東京）

3歳までのこととは覚えていないといわれるがナディアもそうである。クラクフで住んでいた大きな家のことをナディアは覚えていない。

○ クラクフにいる時のイメージと現在のナディア

ナディアのクラクフにいるときのイメージと今のナディアとが重ならない。同一人物とはなかなか思えない。母親が外出するときには、木でできた檻（おり）のようなものに入れられる。ナディアが1歳くらいの頃、母親が外出して、私とナディアが留守番することがあった。母親が外出するとたんに泣き始め泣き止まない。良くこんなに泣けるなどおもうほどひつきりなしに泣く。そして電話が鳴ると、母親からの情報と思い耳を傾けて泣き止む。電話が切れるとまた泣き始める。この状態が母親が帰るまで続いた。

○ いとこ

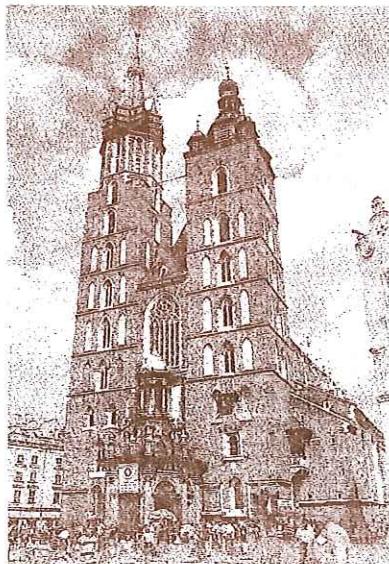
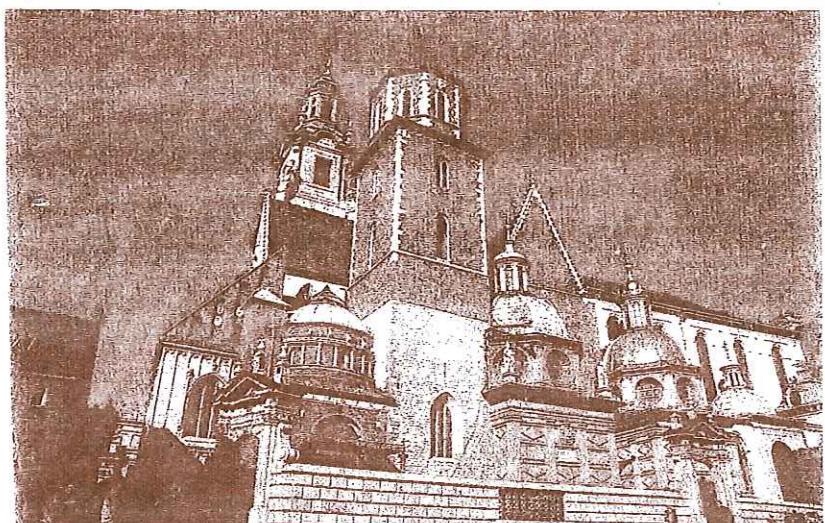
私の家に「いとこ」が二人訪ねてくることになった。そこで食事を出すのでナディアに手伝って貰いたいというと、会ったことがないから恥ずかしいという。私は社交性があることに価値観があるのでなるべく、会合にはナディアを出席させるようにしている。

2年前にゼミの学生を家に呼んだことがある。そのときもお手伝いということで彼女に来てもらった。桜が咲いている頃で会合が終わってから神田川を散歩した。そのときの二人の学生は現在一人はバルセロナで、もう一人は、台湾に帰っている。

ナディアは新しい言葉、そして人間関係に興味がある。「いとこ」という単語について聞くので、あなたと一昨年きた万柚子とノス・明子は姉妹なのでその子供同士の関係を「いとこ」というのですよと話す。なかなかわからない。私の母親の姉妹の子供とナディアの母親の妹の子供の万柚子の関係を理解させるのに苦労した。

そして「ナーちゃん」、あなたにはまだ二人「いとこ」がいますよ。誰ですかと聞くとなかなか分からぬ。パパの妹は誰ですか。ベアータです。ベアータは子供がいますか。二人います。その二人、ベロニカとドミニックたちがあなたの「いとこ」ですよと、いうとようやく「いとこ」を理解した。じゃー、ナディアにはいとこが三人、妹のヴァネッサにも三人いるといって喜んだ。

金のドームのジグムント・チャペルが輝く大聖堂



聖マリア教会から、もの悲しいラッパの音が流れる

ノス明子（ドイツ・ミュンヘン）

なすのサラダ

ギリシャ

大き目のなす	2つ	お酢またはレモン汁	スプーン2杯
たまねぎのみじん切り	60g	サラダオイル	スプーン2杯
又はすりおろしにんにく	1個	刻みパセリ	
塩、胡椒		種を抜いた黒オリーブ	

なすを塩水で15~20分間茹でる又は芯がやわらかくなるまでオーブンで焼き、冷ましておく。固い皮をむき、お皿にたまねぎ又はにんにくと一緒にのせ、塩コショウで味付けをする。味がしみこむようによく混ぜる。サラダ油、お酢又はレモン汁を加え、よく混ぜる。黒オリーブとパセリを混ぜる。



MELONGENA SALATO

Grekulo

2 grandaj melongenoj	2 supkuleroj da vinagro aŭ citronsuko
60 g da cepo, haketita aŭ 1 ajlero, raspita	2 supkuleroj da salata oleo
salo kaj pipro	petroselo, hakita
nigraj olivoj, senkernigitaj	

Aŭ kuiru la melongenojn en salita akvo por kovri dum 15 ĝis 20 minutoj aŭ baku en bakforno ĝis la centro estas mola. Elprenu kaj malvarmigu ilin. Senŝeligu la malmolan eksteron. Metu la reston en pladon kune kun cepo aŭ ajlero, salu kaj pipru. Miksu bone, tiel, ke la tuto fariĝas pulpa. Aldonu oleon, vinagron aŭ citronsukon kaj miksu. Garnu per nigraj olivoj kaj petroselo.

固くなったパン	120g	塩
オリーブオイル	半カップ	レタスの葉
レモン汁	1個分	きゅうり
ミント	半カップ	種を抜いた黒オリーブ
角切りきゅうり	半カップ	トマト
細かく刻んだトマト	半カップ	お酢ドレッシング
マジョラン	ティースpoon 1杯	

パンが柔らかくなるまでオリーブオイルとレモン汁の中に浸す。ミント、きゅうり、トマト、マジョラン、塩といっしょに良く混ぜる。サラダ皿にレタスの葉を置き、その上に良く混ぜたサラダをおき、きゅうり、トマト、オリーブを飾りつける。お酢ドレッシングをかける。



PANA SALATO

Libano

120 g da malfreša pano, pecetigita	salo
½ taso da olivoleo	laktuk-folioj
suko el 1 citrono	kukum-tranĉaĵoj
½ taso da hakita mento	nigraj olivoj, senkernigitaj
½ taso da kubigita kukumo	kelkaj tomat-tranĉaĵoj
½ taso da hakitaj tomatoj	vinagra saŭco
1 tekulero da majorano	

Trempadu la panon en la olivoleo kaj la citronsuko ĝis moligo. Miksu bone kun mento, kukumo, tomatoj, majorano kaj salo. En salatpladon metu laktukfoliojn, sur tiujn la salaton kaj garnu per kukum-tranĉaĵoj, olivoj kaj kelkaj pecoj da tomato. Aldonu la vinagran saŭcon.

TEKのページ

☆ Argenta Kunsido

1月の Argenta Kunsido は以下となります。2012年も引き続きどうぞよろしくお願ひします。

日時：1月 28日（土）18:00—19:30

場所：TEK事務所（新宿）

Parolanto: S-ro Petro TOTTEN

Temo: Pri Vjetnama milito

Kotizo:300 jenoj (biero aŭ suko.)

☆ Ora Kusido

1月 17日（火曜）午後 2:30~4:00

場所：TEK 事務所

参加費 300 円 (Biero aux suko)

テーマ：①S-ro 久場俊男：デフレの正体 1. 生産人口の減少、2. 付加価値とは、3. 経済成長と内需拡大は違う、4. 女性就労の促進
②S-ro 大庭篤夫（当誌 9 頁参照）

☆ 2012年 IJK (青年大会)

今年の IJK は日本が開催国となり、天理市で開催が決定していました。しかし、昨年 9月 TEJO から「開催に問題あり」という連絡が入りました。主な理由は語学力、組織経験者及び社会知識の欠如です。JEJ は青年が 20名、賛助会員 90名の組織です。責任者の交代も視野に入れ開催に努力したようですが、最終的には 12月 30日、「日本での開催辞退」という結論になりました。JEI の理事や評議員などがバックアップをできなかつたのでしょうか。世界大会では長期に開催国に次いで、2—3位の参加数を擁しています。

12月に参加申込書が準備されていないので、不思議に感じました。日本人は組織力があると言われていますが、残念です。（大場）

発行所：TEK LASuno Pacifika	2012年1月号／1月 20 日発行
160-0023 東京都新宿区西新宿 7-1-7	ダイカンプラザ A館 419 号室
電 話：03-3364-4957	FAX: 03-3364-0504
編集発行人：大場滋子、NOSS 明子、Igor Wasilewski	
会費（1年間）：賛助会員A（¥10,000以上）、賛助会員B（¥6,000以上）	
正会員（¥3,000）、購読会員（¥2,000）	
振り込：東京 00130-6-181481 (東京エスペラントクラブ)	
TEK-mail : ZTD02737@nifty.com	
TEK ホームページ : http://sites.google.com/site/tokioesp/	

【文中、E はエスペラント、E-tisto はエスペランチストを意味します】